



しょうかん

小寒（5日）… 青く澄んだ空に冷たい風が吹きます …

年末、池の水がなくなっていることに気付いた子どもたちは、池に水を運ぶプロジェクトを展開しました。年が明け、かえでの葉っぱはほとんどが散っていて、木の周りに集めると山のようにになりました。その落ち葉も子どもたちにとっては遊び道具、教材となっていきます。

## <水泉動 しみず あたたかをふくむ 1月10日～14日>

小寒の次候は「水泉動」です。地中で凍っていた泉が解けて、動き始める頃だそうです。厳しい寒さはしばらく続きますが、春につながる小さな変化はあちこちで見られます。

## <優しい大人に見守られている>

青南幼稚園では、毎年昔遊びの会を開いています。先生役は、ほとんどがお子さんを青南幼稚園・小学校に通わせた地元の方々に、今も地域の様々な活動でお世話になっている皆さんです。子どもたちにとっては、祖父母に当たる年代の方々でしょう。毎年、この会を楽しみにして下さるのですが、今年も喜んで来ていただきました。

## <傍にいて「いいね」と言ってくれる安心感>

今年は、密を避けるために、全体で集まることはせず、各学級に2人程度ずつ分かれていただき、コマやあやとり、けん玉などの昔遊びを教わったり、ゲームの相手をしてもらったりしました。しばらく自分の祖父母にも会えていない子どもたちにとっては、優しく教えてくれたり、傍にいてくれて絵札を取れるたびに「いいね」と声をかけてくれたりすることが何ともうれしそうで、みんないい表情でした。

## <自分が大切にされていると感じる意味>

家庭や園の他にも、地域に自分たちのことを見守ってくれている大人がいてくれることを知ることは、子どもたちにとって大きな安心となります。人との関わりが制限される今、感染対策を万全にしてこの会を実施したのは、子どもたちに身近な人々に大事にされているという心の根っこになる感覚を味わってほしかったからなのです。

これからもいろいろな場面でお世話になると思います。赤坂・青山・表参道という地域は、特に縁の下で私たちを支えてくださっている方々が、大勢いてくれることを保護者の皆さんも、ぜひ覚えておいてほしいと思います。



こんなふうには指にかけると。そう上手ね



ゆっくり教えてあげるから、大丈夫よ



お、揃った、いいね。次はどこかな？



いいぞ！回ったね。さあもう一回！



一緒にすごろく遊びをしましょう  
サイコロ振って、次はどこかな？



おみやげに折り紙のコマをいただきました。ありがとうございました！



はい、ほうきのできあがり！わあすごい！